

第5章『Emacs使いになるためのファーストステップ』付録 Emacsコマンドリファレンス

※ 本コマンドリファレンスはSoftware Design 2011年5月号 第1特集「Vim & Emacsをちゃんと使えていますか?」の第5章 (P53) で解説しているEmacsの付録データです。本誌記事とあわせてご活用ください。

アリエル・ネットワーク(株) 井上 誠一郎 INOUE Seiichiro

Emacsには数多くのコマンドがありますが、ここには誌面の本文中に登場するコマンド、及びストレスなしに文書やコードを編集するうえでの最低限のコマンド、そして筆者がよく使うコマンドを紹介します。

すべてのコマンドを確認したい場合には、本文中でも紹介した「`M-x describe-bindings`」を使って、キー入力とコマンドの対応一覧を参照してください。

■コマンド表記例

ここで紹介するリファレンスのフォーマットを次に示します。コマンドリファレンス表の「キー入力」欄には、下表の「表記例」欄のように記載してあります。この表記の意味するところが、「キー入力方法」欄に書かれているキー操作になります。

表記例	キー入力方法
C-f	Ctrl を押しながらか f を押す
M-v	Alt (Mac OS Xの場合は Command) を押しながらか v を押す。あるいは Esc を押した後、 v を押す
C-x C-f	Ctrl を押しながらか x を押し、 Ctrl を押しながらか f を押す (Ctrl を押しながらか x 、 f を続けて押してもよい)
C-x k	Ctrl を押しながらか x を押した後、 k を押す
M-x command	M-xの後、 <i>command</i> を入力する

移動系の基本コマンド

キー入力	動作
C-f	カーソル位置を右に移動 (forwardのf)
C-b	カーソル位置を左に移動 (backwardのb)
C-n	カーソル位置を下に移動 (nextのn)
C-p	カーソル位置を上を移動 (previousのp)

移動系コマンド

キー入力	動作
C-a	カーソル位置を行頭に移動
C-e	カーソル位置を行末に移動
M-f	カーソル位置を1単語右に移動
M-b	カーソル位置を1単語左に移動
M-<	カーソル位置をバッファ先頭に移動
M->	カーソル位置をバッファ末尾に移動
C-v	ページアップ
M-v	ページダウン
M-g M-g, M-g g	指定した行番号の行に移動

ファイル

キー入力	動作
C-x C-f	ファイルを開く
C-x C-s	ファイルを保存
C-x C-w	名前を指定してファイルを保存

レスキュー

キー入力	動作
C-g	実行コマンドのキャンセル
C-l	画面リフレッシュ(センタリング)
C-/、C-_, C-x u	コマンド取り消し(Undo)
C-x C-c	Emacsの終了
M-x <i>top-level</i>	再帰編集モードからの脱出

コピー&ペースト系

キー入力	動作
C-k	カーソル位置から行末までのキル(カット)
C-w	リージョンのキル(カット)
M-w	リージョンのコピー
C-y	ヤンク(ペースト)
C-SPC、C-@	カーソル位置にマーク設定
C-x h	バッファ全体をリージョン(すべて選択)
C-o	カーソル位置の上に1行挿入

※ SPC : Space キー

検索 / 置換

検索

キー入力	動作
C-s	インクリメンタルサーチ
C-r	インクリメンタルサーチ(逆方向)

置換

キー入力	動作
M-% <old> <input type="button" value="Enter"/> <new> <input type="button" value="Enter"/>	問い合わせありで<old>を<new>に置換。 <input type="button" value="y"/> で置換して、 <input type="button" value="n"/> で置換せずに次の検索文字へ移動。 <input type="button" value="!"/> で一括置換

バッファ

キー入力	動作
C-x k	現バッファの削除
C-x C-b	バッファ一覧の表示
C-x b	バッファ切り替え

ウィンドウ

キー入力	動作
C-x 0	現ウィンドウを非表示
C-x 1	現ウィンドウ以外を非表示
C-x 2	ウィンドウを上下に分割
C-x 3	ウィンドウを左右に分割
C-x o	別ウィンドウに移動(otherのo)

その他

キー入力	動作
M-;	コメントアウト記号を挿入(リージョン指定後なら複数行も可能)
C-z	Emacs プロセスをバックグラウンドジョブにする(GUI環境の場合はたいていEmacsが最小化される)
C-u <n> <i>command</i>	<i>command</i> を<n>回実行する
C-x d	direc(ファイラ)の起動
C-x C-q	バッファを編集禁止(read only)にする(実行するたびに切り替わる)
M-c	英単語の先頭文字を大文字にする
M-u	英単語を大文字にする
M-l	英単語を小文字にする